



## 平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年7月31日

上場会社名 株式会社キャリアデザインセンター 上場取引所 東  
 コード番号 2410 URL http://cdc.type.jp/ir/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 多田弘實  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画局長 (氏名) 西山裕 TEL 03-3560-1601  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績（平成29年10月1日～平成30年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	7,988	10.9	652	△7.7	654	△7.9	431	△7.6
29年9月期第3四半期	7,203	14.9	707	8.6	711	8.6	466	13.6

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 434百万円 (△7.2%) 29年9月期第3四半期 468百万円 (12.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	64.49	63.68
29年9月期第3四半期	68.73	68.47

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年9月期第3四半期	4,962	3,492	68.8	509.50
29年9月期	5,025	3,292	63.7	479.58

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 3,412百万円 29年9月期 3,202百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	38.00	38.00
30年9月期	—	0.00	—		
30年9月期(予想)				38.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

平成29年9月期期末配当の内訳 普通配当33円00銭 特別配当5円00銭

平成30年9月期期末配当の内訳 普通配当38円00銭

### 3. 平成30年9月期の連結業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	11.2	1,300	12.7	1,300	12.2	845	5.2	126.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期3Q	7,054,400株	29年9月期	7,054,400株
② 期末自己株式数	30年9月期3Q	357,410株	29年9月期	375,810株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期3Q	6,687,538株	29年9月期3Q	6,794,190株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年10月1日～平成30年6月30日)における我が国経済は、世界経済の影響等により依然として先行き不透明な状況が続いておりますが、各種政策を背景にした企業収益の改善が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しております。雇用情勢においては、企業の採用意欲は引き続き活発であり、平成30年5月の有効求人倍率は1.60倍と高い水準を維持しております。

このような状況において、当社グループの売上高はIT派遣事業が順調に推移しているものの、計画をやや下回る結果となりました。これは、求人案件数が増加傾向にある中、登録者数や応募者数が鈍化し、求人企業に対する費用対効果が一時的に減少したことから、メディア情報事業の当第3四半期連結会計期間における売上高が前年同四半期比5.7%減となったためであります。

経常利益につきましては、全社的にコスト管理を徹底し利益改善に努めましたが、メディア情報事業の売上高の減少を補いきれず計画を下回る結果となりました。しかしながら、登録者数や応募者数増加のための諸施策を実行することで、登録者数や応募者数は改善傾向を示しており、通期の業績予想については据え置いております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、7,988,020千円(前年同四半期比10.9%増)となりました。また、損益については、営業利益652,330千円(前年同四半期比7.7%減)、経常利益654,888千円(前年同四半期比7.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益431,278千円(前年同四半期比7.6%減)となりました。

## &lt;事業の種類別の業績&gt;

当社グループは人材サービス事業の単一セグメントでありセグメント情報の記載を省略しているため、事業の種類別に記載しております。

## ①メディア情報事業

メディア情報事業は、Web求人広告・適職フェア・情報誌等の商品・サービスを展開しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、登録者や応募者の獲得が一時的に減少したことにより、売上高は計画を下回る結果となりました。しかしながら、スマートフォンアプリの強化や商品力強化のための諸施策を実行することで、「エンジニア」マーケットの売上高は前年同四半期比9.0%増、「営業」マーケットの売上高は同11.1%減、「女性」マーケットの売上高は同1.1%増となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるメディア情報事業の売上高は、3,446,873千円(前年同四半期比3.5%増)となりました。

## ②人材紹介事業

人材紹介事業は、ご登録頂いた求職者の方に最適な求人案件をご紹介する登録型人材紹介を運営しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、引き続き強みとする「エンジニア」、「女性」マーケットの売上高が堅調に推移し、概ね計画通りに推移いたしました。また、「営業」マーケットの売上高も順調に増加しております。

登録面に関しては、市場競争の激化により、引き続き人材の獲得が難しい環境が続いているものの、登録獲得経路の見直しや自社ホームページからの獲得を強化し、新規登録者数は前年よりも増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における人材紹介事業の売上高は、1,802,864千円(前年同四半期比11.8%増)となりました。

## ③新卒メディア事業

新卒メディア事業は、新卒者を対象とする就職イベント・情報誌等の商品・サービスを展開しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、2020年卒業予定の学生を対象としたインターンシップ向けのイベントを東京・関西で開催し、売上高は計画を上回る結果となりました。また、イベントの開催回数を増加いたしました。集客については順調に推移しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における新卒メディア事業の売上高は、246,097千円(前年同四半期比7.3%増)となりました。

## ④新卒紹介事業

新卒紹介事業は、ご登録頂いた学生の方に最適な新卒採用案件をご紹介する登録型新卒紹介を運営しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は計画を上回る形で推移いたしました。これは、2019年卒業予定の学生向けの新規案件獲得および学生登録が好調に推移し、2019年卒業予定の学生の稼働件数が増加したことにより、成約件数が前年を上回ったためであります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における新卒紹介事業の売上高は、81,485千円（前年同四半期比38.2%増）となりました。

⑤ I T派遣事業

I T派遣事業は、当社にご登録頂いた登録者の中から、求人企業の採用ニーズに最適な人材を派遣する一般労働者派遣を運営しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、引き続き強みとする「エンジニア」マーケットを中心に案件獲得を強化したことにより、派遣スタッフの新規稼働人数が好調に推移いたしました。また、派遣スタッフの離脱も抑えられたため、派遣スタッフの稼働人数が増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるI T派遣事業の売上高は、2,434,608千円（前年同四半期比21.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は3,885,032千円となり、前連結会計年度末に比べ89,577千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が28,373千円減少、売掛金が2,139千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,077,556千円となり、前連結会計年度末に比べ26,673千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が42,426千円増加、無形固定資産が19,586千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,295,995千円となり、前連結会計年度末に比べ249,527千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が212,051千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は174,266千円となり、前連結会計年度末に比べ13,084千円減少いたしました。これは主に長期借入金が14,994千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は3,492,327千円となり、前連結会計年度末に比べ199,708千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が177,491千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の連結業績予想につきましては、平成29年11月14日に公表いたしました通期連結業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,455,889	2,427,515
売掛金	1,272,020	1,269,881
その他	254,599	197,602
貸倒引当金	△7,899	△9,968
流動資産合計	3,974,610	3,885,032
固定資産		
有形固定資産	195,842	238,269
無形固定資産		
ソフトウェア	495,627	512,569
その他	47,334	10,805
無形固定資産合計	542,962	523,375
投資その他の資産	312,077	315,912
固定資産合計	1,050,883	1,077,556
資産合計	5,025,493	4,962,589
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	21,290	20,228
短期借入金	25,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	39,592	19,992
未払法人税等	232,428	20,377
賞与引当金	134,256	33,363
その他	1,092,956	1,177,034
流動負債合計	1,545,523	1,295,995
固定負債		
長期借入金	60,016	45,022
退職給付に係る負債	104,343	109,583
資産除去債務	19,613	19,660
その他の引当金	3,377	—
固定負債合計	187,350	174,266
負債合計	1,732,874	1,470,261
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	558,663	558,663
資本剰余金	342,532	356,071
利益剰余金	2,605,688	2,783,180
自己株式	△297,803	△283,230
株主資本合計	3,209,080	3,414,684
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△6,183	△2,569
その他の包括利益累計額合計	△6,183	△2,569
新株予約権	89,721	80,212
純資産合計	3,292,618	3,492,327
負債純資産合計	5,025,493	4,962,589

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	7,203,444	7,988,020
売上原価	2,436,578	2,855,251
売上総利益	4,766,865	5,132,768
販売費及び一般管理費	4,059,831	4,480,438
営業利益	707,034	652,330
営業外収益		
受取利息	16	17
解約手数料	5,775	2,846
その他	638	548
営業外収益合計	6,430	3,412
営業外費用		
支払利息	1,312	594
為替差損	603	259
その他	300	0
営業外費用合計	2,216	854
経常利益	711,248	654,888
税金等調整前四半期純利益	711,248	654,888
法人税、住民税及び事業税	207,604	173,159
法人税等調整額	36,688	50,450
法人税等合計	244,293	223,609
四半期純利益	466,955	431,278
親会社株主に帰属する四半期純利益	466,955	431,278

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	466,955	431,278
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	1,720	3,613
その他の包括利益合計	1,720	3,613
四半期包括利益	468,676	434,892
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	468,676	434,892



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年10月1日 平成29年6月30日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年10月1日 平成30年6月30日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。